



燃費テスト報告書

トップトルク・ハイパワー

P.B.S パワーブーストシステム搭載
さらに「燃費改善」

一般道路 高速道路 往路 一般道路 登坂道路

出発地点 対比の為マフラー交換後、再度テスト走行。

到着地点 到着ポイント

一般道路 高速道路 復路 一般道路 降坂道路

給油後、一般道路からスタート。
同一速度での走行厳守。
山まで、しばらく一般道路。
マフラーの威力を発揮する連続した登り坂。
中間ポイント 中間地点
頂上で、一休憩。
下り坂も同一ペースで走行。

決められたスタンドで、同じ給油条件で燃費計測。

燃費改善率 10.2%
燃費改善率 12.3%

総走行距離 149.4km
一般道路 32.1km (21.5%) 高速道路 92.8km (62.1%) 山間道路 24.5km (16.4%)

アルファードハイブリッド ATH20W
ヴェルファイアハイブリッド ATH20W

● 品番 PAE-045/045ST
右ダブル出し 燃費改善率 10.2%

● 品番 PAE-046/046ST
左右4本出し 燃費改善率 12.3%

パワー / トルク / 音量 / 重量データ (社内データ) ※下記データは PAE-046/046ST 左右4本出しのデータです。

装着マフラー	パワー (ps)	トルク (kgf・m)	7ftリッジ音量 (dB)	近接音量 (dB)	重量 (kg)
ノーマルマフラー	207.1	29.8	60.0	73.0	5.3
GANADOR P.B.Sマフラー	212.2	30.8	62.0	79.0	9.4

燃費対比テストデータ (社内データ) ※下記データは PAE-046/046ST 左右4本出しのデータです。

装着マフラー	テスト日	天候	走行距離 (km)	給油量 (L)	燃費改善率
ノーマルマフラー	2013/6/6	曇り	149.4	10.72	...
GANADOR P.B.Sマフラー	2013/6/6	曇り	149.4	9.55	12.3%改善

アルファードハイブリッド/ヴェルファイアハイブリッド ATH20W (左右4本出しマフラーデータ)

Power : +5.1ps Torque : +1.0kgf・m

P.B.S効果のデータです。
※1 P.B.S(パワーブーストシステム)の搭載は、弊社ホームページをご覧ください。

開発者のコメント

- ハイブリッドATH20W専用のマフラーは、乗りやすさを最大限に考え、低回転から粘りのあるトルクを出し、さらには高回転までストレスなく続くパワー感を重視して設計しました。
- また、サイレンサー内部構造の仕様変更を何度も行ない、テスト走行を繰り返した末、燃費改善とともに、ノーマルサウンドに近い音量設定としました。

※データは、当社シャシーンデザイナーでの計測値です。
※ノーマルマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気圧等の条件によりメーカーカタログ公表値とは異なる場合があります。
※比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

● 当社実走行燃費比較テスト内容

お客様ご自身で検証を行う際は、下記ポイントを参考にして正しい方法で行って下さい。

① テスト環境
(強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ
同じコンディションで
測定しています。

- 同じ気温・気象条件で行っています。
- 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。
- ➡ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

② 走行条件
(距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や
山道をおりませています。

- 【走行距離】当社参考データ
一般道 32.2km (約22%)
高速道路 92.8km (約62%)
山道 (登り・下り) 24.5km (約16%)
※一般道だけの走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。
- 【速度設定】当社参考データ
一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせて。
高速道路は、法定速度にて巡航。

③ 満タン法
(同じ給油条件)

車両の位置と向きを
同一にし、車体を揺ら
してタンク内のエア抜き
を行い、より正確なデ
ータ取りを行っています。

- 燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で行っています。
- ※給油時の注意
同一のスタンドにて、車両の位置と向きを同じにします。さらに車体を揺らして、燃料が入らなくなるまでタンク内のエア抜きを行い、より正確な計測をしています。(車載の燃費メーターでは正確に測定できませんので要注意です。)
- 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)
➡ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

④ 運転方法
(加速度と所要時間が同じであることが必須条件)

ノーマルで50km/hまでの
加速時間が50秒の時、
ガナドールマフラーの時も
同じ50秒で加速しています。

- 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間でテストしています。
- 【良い例】例えば、ノーマルで50km/hまでの加速時間が50秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ50秒かけて加速するのが比較条件。
- 【悪い例】加速が早く、所要時間が短かった場合、アクセルを踏み込み過ぎているので比較テストになりません。
- ➡ 省エネ効果が得られません。

同じ条件での運転で比較した場合、12.3%改善しました。(左右4本出しの場合)

表記データは上記コース及び条件で当社の計測した結果です。